

水耕栽培を通じて、障害者（以下「利用者」という。）一人一人のニーズや目標に応じた支援に取り組み、地域から求められる就労支援施設を目指す。

基本情報

- 所在地：新潟県燕市
- 団体名：株式会社なごみ
なごみの水耕（就労継続支援B型事業所）
- 選定表彰：－
- 主力商品・イベント：にんにくスプラウト、レタス、バジル、エディブルフラワー



取組の概要

- 現在22名/日が施設内で作業を実施。栽培品目は、にんにくスプラウトと葉物野菜（レタス、バジル、エディブルフラワーなど）。
- 作業内容は、にんにくスプラウトの場合、①皮むき、②専用容器への定植、③収穫の3つ。葉物野菜においては定植・収穫に加えて播種作業もある。その他肥培管理は機械が自動的に行うシステムとなっている。
- 障害の程度に応じてどのような作業ができるかを見極めながら役割分担を決めている。

項目	単位	取組当初	R4年
障害者数	人	21	36
農地面積	a	1	1
工賃総額	千円	1,118	3,233



にんにく皮むき作業



出荷・調製作業

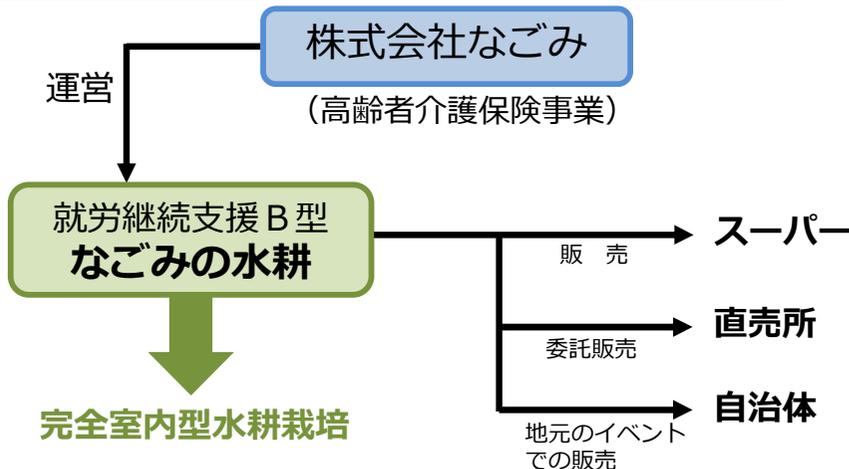


レタス収穫作業



エディブルフラワー

体制図



取組の成果

- 播種～収穫～販売まで全ての仕事に携わることで、やりがいを感じてもらえている。
- 相談支援員からは、「入所前より表情が良くなった」、「症状が改善した」という声を聞いており、水耕栽培に取り組んだ成果が出ていることを実感している。

所在地 ▶ 新潟県燕市水道町4-8-28（なごみの水耕）

連絡先 ▶ TEL: 0256-47-5005 E-mail: suikou@nagomi-care.jp

ウェブサイト ▶ <https://suikou4.wixsite.com/my-site>

【取組のプロセス】

平成28年

きっかけ

利用者一人一人が“やりがい”を持って作業にチャレンジできる！
そのような環境を整備したいと考え、完全室内型水耕栽培の導入に着手

令和3年5月開所

障害者就労継続支援B型事業所「なごみの水耕」を開設

- 天候に左右されず、通年で快適な環境の中作業ができる室内型の水耕栽培施設を開設。利用者自ら作物を育てることができる環境を整備。



なごみの水耕 外観

令和3年

水耕栽培の知識・技術の習得／栽培管理

- 当施設の職員が、同じように水耕栽培に取り組んでいる事業所の現地視察等を行うことで知識・技術を習得した。技術的に分からないことがあれば、指導していただいた方と連絡を取り、相談しながら対応している。



エディブルフラワー試験栽培

販売先のニーズに合わせて導入作物を選定。協力機関と連携しながら安定生産を目指す。

収穫物の販売

- 収穫物は当施設で販売するほか、スーパーや地元直売所での委託販売などを実施。季節ごとのイベントにも積極的に参加し、利用者自ら販売員として売り場に立っている。



販売イベント対応

販売・接客対応を通じて、「自分たちで作った野菜を食べてもらえる」といった喜びややりがいを感じることができる。

水耕栽培を通じて利用者とともに成長する

- 利用者と相談しながら商品企画やPR資材の制作を行い、少しずつ販売先を確保・拡大中。今後も新規販売先の獲得を目指し、より良い品質の野菜を多くの方の食卓に届ける。
- 利用者に対して、これからも一人ひとりのニーズや目標に応じた支援・環境を提供し続け、地域から求められる就労支援施設を目指す。



利用者・職員

今後の
展望